

完成品の搬送



FOCUS

製造工程が終わると、完成品は保管場所、パレット包装機、品質管理、包装、あるいは出荷ステージングエリアのような別の場所に搬送される必要があります。これらの物流フローはすべて、BALYOのロボットで管理することができます。

BALYOのロボットは、製造・出荷の各プロセスにおいて、あらゆる機器とインターフェースをとることができます。BALYOのロボットは、生産ラインからパレタイザーまでパレットを搬送します。

- 生産ラインからパレタイザーへ
- パレタイザーから包装機へ
- 包装機から仮置き場または保管エリアへ

製造の最終工程は完全に自動化され、オペレーターを追加することなく、従業員は製造業務に専念することができます。

ソリューション

機器連携と接続: BALYOロボットマネージャーはCOMBOX(通信モジュール)を介して機械とインターフェースすることができます。COMBOXは、パレットがピックアップ可能になると、パレット検知センサーまたは機械から信号を受け取ります。この信号によりミッションが起動し、次に使用可能なロボットがパレットをピックアップし、指定されたエリアに搬送するよう呼びかけます。

積み重ね1.7M以下のアプリケーション



導入台数



顧客



現場

なぜBALYOなのか？

ローカルおよびグローバル・サポート

BALYOテクノロジーを搭載したトラックはすべて、OEMとの完全なパートナーシップのもと完全に統合された製品であり、地域の技術サポートとスペアパーツを備えたディーラーネットワークによって完全にサポートされている。

インフラへの初期投資なし

BALYOのロボットによる駆動は、追加のインフラを必要としません。BALYOの技術により、ロボットは安全性以外を考慮することなく、既存の施設内を移動・走行することができます。

デュアルモード

BALYOロボティック・ソリューションは、自律するように作られた標準的なトラックです。どのような運転者でも（クライアントが許可すれば）、どのような目的でもロボット・リフトトラックをコントロールすることができます。

積み重ね1.7M以下のアプリケーション 他事例

- 未完成品の搬送
- 完成品の搬送